

以下の現象について、当社確認結果を掲載しています。

## マイクロソフト 2015年6月セキュリティ定例パッチ後にActiveXが正常にインストールできない

現象：2015年6月のマイクロソフト定例パッチを当てた、ActiveXをインストールしていないパソコンに新規にActiveXをインストールすると、「実行できない」「何度もインストール聞いてくる」「インストールが正常に完了しない」ため、ブラウザで映像を見ることができない。

原因：2015年6月のマイクロソフト定例パッチで、IEのセキュリティ更新プログラムの影響によりインストールできない

対策：IEを管理者権限で起動してActiveXをインストールする。

※カメラのActiveXを初めてインストールするPCではIEを管理者権限で起動して実施する。

一度インストールが完了すれば、次回以降は管理者権限でIEを起動しなくても問題なく映像が表示される。

■本書ではI-PROネットワークカメラ、BB-Sシリーズカメラでの対応手順を記載します。

### ＜対策＞ IEを「管理者として実行」で起動することでインストール可能です。

・事前準備としてカメラのIPアドレス、ポート番号をご確認ください。

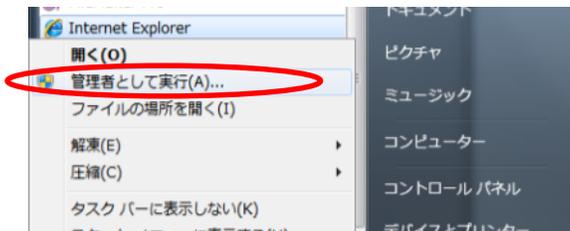
カメラのIPアドレス、ポート番号がわかっていない場合

→カメラのIPアドレスとポート番号を簡単IP設定ツールで調べます。

※ご注意：簡単IP設定ツールでカメラ検索し、「カメラ画面を開く」のボタンでIEを開くと下記手順どおりに動作しないことがあります。

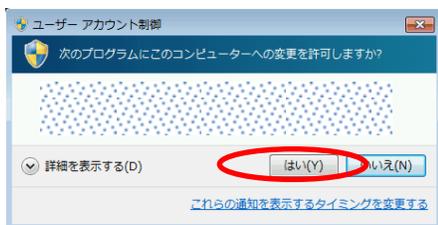
・一旦IEの全てのウィンドウを閉じてください。

・タスクバーのIEアイコン+SHIFT+右クリック（もしくはスタートメニューのIEアイコン+右クリック）で表示するメニューから「管理者として実行」をクリックします。

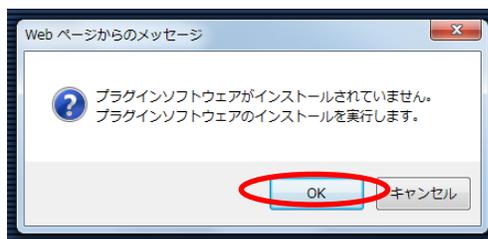


・IE起動後、対象カメラのIPアドレスとポート番号を入力します。

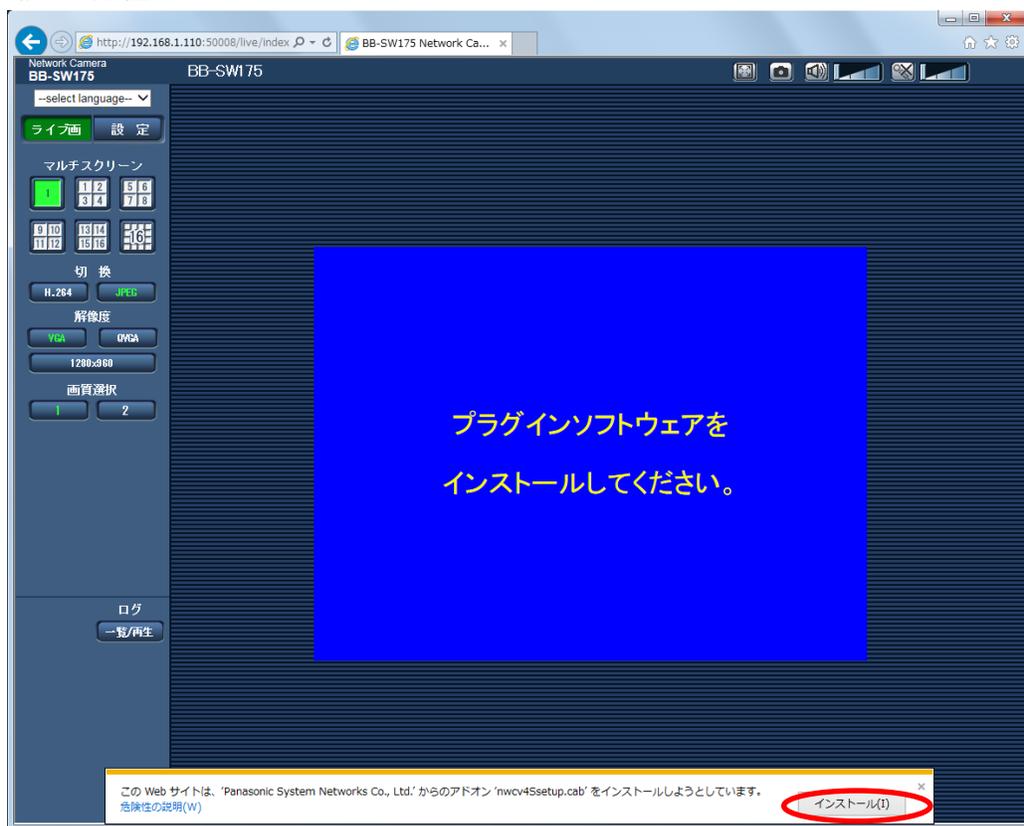
・ユーザーアクセスコントロール画面が表示、「はい」で実行します。



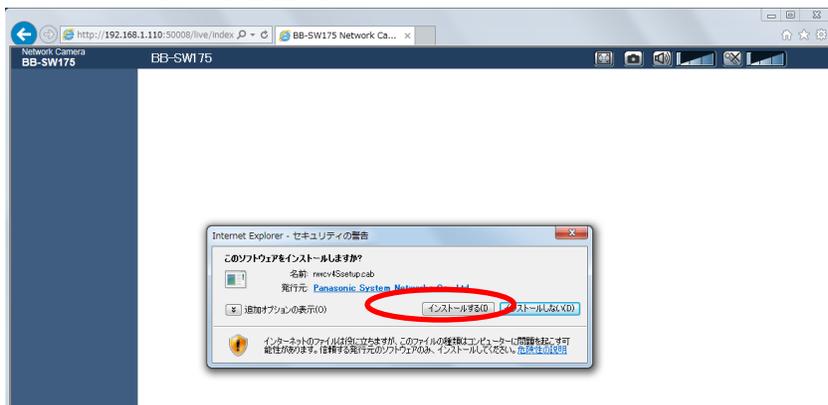
・IEのインストール画面表示



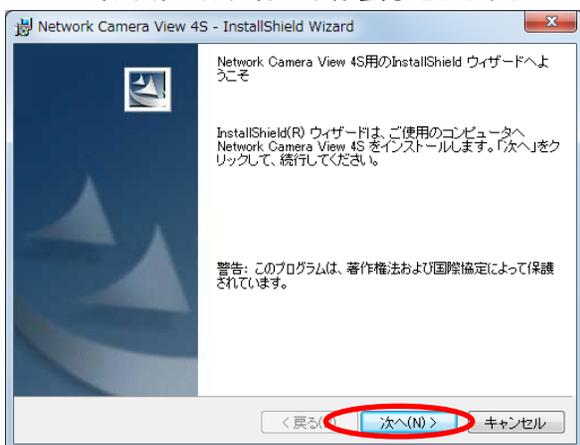
約20秒～1分経過後



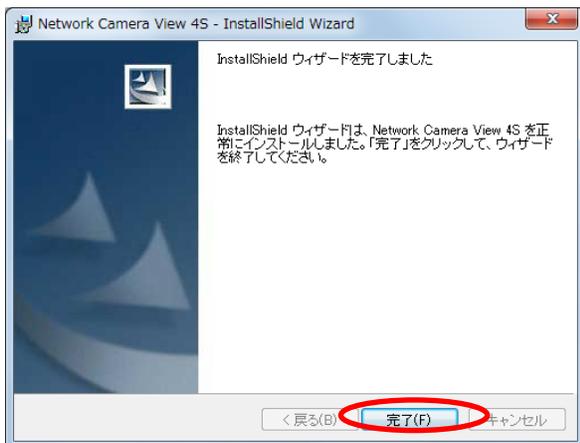
•ActiveXのインストール画面表示



•ActiveXのインストールダイアログが表示されます。



•ActiveXのインストール完了



・正常にインストールされて動画が表示されます。

